

- ルンデ第31回公演 -

堀米ゆず子と 仲間たち ~弦楽六重奏 vol.1



松野弘明



成田寛



齋藤麻衣



安田謙一郎



藤村俊介

Program

アルノルト・シェーンベルク：浄夜 作品 4

ヨハネス・ブラームス：弦楽六重奏曲 第1番 変ロ長調 作品 18

プログラムを変更する場合がございます。ご承知おきます。

2023 **7/15** [土] 14:30 開場 15:00 開演 **Halle Runde**

チケット代金 (全席自由) 一般：4,000 円 (当日 4,500 円) / 学生：2,000 円 (当日 2,500 円)
ペア：7,000 円

チケットの購入 **ルンデ** <https://dbf.jp/runde/r230715>

*未就学児のご入場はお断り
いたしております。

花束よりチケットを

ルンデでは出演者のプレゼント等は受付にてお預かりいたしません。
そのお気持ちをチケットにかえて、ご家族、ご友人とお越しいただきましたらうれしく思います。



堀米ゆず子と仲間たち～弦楽六重奏 vol.1



堀米ゆず子 (ヴァイオリン)

5歳からヴァイオリンを久保田良作氏のもとで始め、1975年より江藤俊哉氏に師事。1980年桐朋学園大学卒業。同年エリーザベト王妃国際音楽コンクールで日本人初の優勝を飾る。以来ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、クラウディオ・アバド、小澤征爾、サイモン・ラトルなど世界一流のオーケストラ、指揮者との共演を重ねている。

世界中の音楽祭に数多く招かれ、その中にはアメリカのマールボロ音楽祭、クレームルの主宰するロッケンハウス音楽祭、ルガーノアルゲリッチ音楽祭（スイス）などがある。室内楽にも熱心に取り組んでおり、これまでにルドルフ・ゼルキン、アルゲリッチ、クレームル、マイスキー、今井信子、メネセス、などと共演。また、2011年東日本大震災に対し、微力ながら手助けになる事を願って、毎年ブリュッセルに於いて「復興コンサート」を行なっている。2020年1月には和歌山市加太を拠点に「堀米ゆず子国際ヴァイオリンマスタークラス」を行った。

レコーディング活動も活発で、「J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲集」、「ブルッフ&ブラームス協奏曲」、シャンドール・ヴェーグ指揮カメラータ・ザルツブルグとのモーツァルト：ヴァイオリン協奏曲集などがある。

多くの国際コンクールの審査委員にも招かれており、2016年5月より仙台国際音楽コンクールヴァイオリン部門審査委員長に就任。2015年7月には、春秋社より著書「ヴァイオリニストの領分」を刊行。現在、ブリュッセル王立音楽院教授、マーストリヒト音楽院教授。

使用楽器は、ヨゼフ・グアルネリ・デル・ジェス（1741年製）。

公式ホームページ：<https://yuzukohorigome.com/>



松野弘明 (ヴァイオリン)

6歳の時に才能教育海外派遣メンバーとして、アメリカ、カナダへの海外ツアーに参加。

中学3年生の時、全日本学生音楽コンクール中学生の部全国第1位。

桐朋学園大学在学中、日本音楽コンクール第3位、87年サイトウ・キネン・オーケストラの欧州ツアーに最年少メンバーとして参加。88年ニューイングランド音楽院に留学。研鑽を積む。帰国後、ソリストとして、イギリス室内管弦楽団を始めとするヨーロッパのオーケストラ、国内主要オーケストラと共演を重ねる。またコンサートマスターとしても信頼が厚く東京シティ・フィル客員コンサートマスター、京都フィルソロコンサートマスターを歴任。これまでにアイザック・スターン、アレクサンダー・シュナイダーといった20世紀を代表するアーティスト達とも数多く共演。



成田寛 (ヴィオラ)

1986年より新日本フィルハーモニーに約10年在籍。その間89年～90年、93年～94年の二度に渡りデン・ハーグ王立音楽院に留学、V.メンデルスゾーン氏に師事。またKISA弦楽四重奏団のメンバーとして95年～97年、秩父及びロンドンでの「アマデウス・クアルテット・セミナー」に定期的に参加しアマデウス・クアルテットのメンバーより薫陶を受け、ロンドン・ロイヤル・ポートレートギャラリーに於ける演奏会等に出演。その後新星日響の首席奏者に就任、合併後東京フィル首席奏者を2003年まで務めた。現在は山形交響楽団首席奏者を務める他、楽遊会弦楽四重奏団、オーケストラ・リベラ・クラシカやバッハ・コレギウム・ジャパン等のメンバーとしても活動している。山形大学客員准教授。



齋藤麻衣 (ヴィオラ)

2005年芸大卒。新日本フィルの契約団員を2010年～12年まで勤め、その後2012年末～13年末までミュンヘン音大に留学、ハリオルフ・シュリヒティヒ氏に師事。

これまでにヴィオラを菅沼準二、小野富士、店村真積各氏に、室内楽を山崎伸子、百武由紀、山口裕之の各氏に師事。

現在はフリーランスとして、アンサンブル金沢、東フィル等のエキストラや室内楽等で活動中。



安田謙一郎 (チェロ)

齋藤秀雄、ガスバール・カサド、ピエール・フルニエに師事。1965年第34回日本音楽コンクール第1位を受賞。翌年、ロストロポーヴィチ、フルニエに勧められ第3回チャイコフスキー国際コンクールを受け、第3位入賞。69年ルツェルン音楽祭合奏団のソリストとして日本、ヨーロッパ、アメリカ、カナダの演奏旅行に同行する。74年香港、サンフランシスコにて小澤征爾と共演。75年より桐朋学園で後進の指導にあたる。水戸室内管弦楽団のメンバーとして活躍。



藤村俊介 (チェロ)

桐朋学園大学音楽学部卒業。チェロを安田謙一郎氏に師事。第58回日本音楽コンクールチェロ部門第2位。現在NHK交響楽団チェロ奏者、ラ・クアルティエナのメンバーを務める他、洗足学園大学客員教授として後進の指導に当たるなど、ソロ、室内楽、オーケストラと多彩に活躍している。

Web Live Concert 同時開催

* ルンデ会員登録が必要です。詳しくはルンデWebサイトのチケット購入ページでご確認ください。

感染症対策のためのお願い

- 発熱（37.5℃以上）および体調不良の方のご来場はお控えください。公演後でも構いませんのでご連絡いただきましたら、ルンデ主催の他公演への振替をいたします。
- マスクをご持参ください、ロビーより着用お願いいたします。
- 感染症の流行状況により、席数を減らして公演を行う場合がございます。ご希望の席をご用意できない場合がございますことご了承ください。
- 詳しくは下記 URL よりご確認ください。

[Halle Runde ポリシー]

<https://dbf.jp/plazza/index.cfm?page=hallpolicy>



一般財団法人 ルンデ

〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町1丁目21番
TEL：052-846-8566 / E-mail：runde@dbf.jp

[アクセス]

ホールへお越しの方の駐車場ご利用はお断りいたします。

名古屋駅からは、名古屋市営地下鉄桜通線

金山駅からは、名古屋市営バスをご利用ください。

・名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所駅」3番出口

・名古屋市営地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口

・名古屋市営バス「桜山」

(それぞれ徒歩10分程度)

<https://dbf.jp/runde/>

